

コンピュータで得る自由

ICT社会教育センター伝言板 -series twenty-four-



なぜ、ネットがつながらない!?

新型コロナウイルスワクチン接種のインターネット予約について、日本全国で混乱が生じています。なぜ、一斉アクセスでつながりにくくなるのでしょうか。

今回はその原因を、店主一人でカウンター10席ほどのお店を切り盛りする人気ラーメン屋にたとえてみます。普段はお店の開店と同時にお客様が一人ずつ入店し、その順に注文を聞き、ラーメンを提供しています。食べ終わった人からお会計。これなら店主一人でも大丈夫です。インターネットも同じように、アクセスされた順にサーバが処理をしていきます。ラーメン屋に新メニューが追加された日を想像してみましょう。開店と同時に客が一斉入店したり、来店数が増えたら、お店には入れません。これが、インターネットがつながりにくくなる状態です。お店の入り口には入れない人が殺到し、店主は対応しきれません。営業もできなくなってしまう。これがインターネットでのサーバダウンといわれる状態です。さすがに、このままではラーメン屋を続けられませんが、店員や座席を増やしたり（サーバ増強）、入店前に順番待ちをしてもらったり（新規のアクセス制限）という対策をとることになります。

さて、私たち利用する側は、どうしたらよいのでしょうか。それは待つことです。ラーメン屋でも順番に配膳されます。店主をせかしても変わりませんし、営業がストップするかもしれません。インターネット予約サービスを提供する側も、アクセス負荷を確認しながら、サーバ増強等の対応を行っています。個人で勝手に裏技を駆使しても逆効果です。インターネット上でつながりにくい時は何度も更新したり、ログインを繰り返したりせずに待ちましょう。



つなぐ知 かなえる技

大阪電気通信大学

Osaka Electro-Communication University

電話：072-820-3871

メール：ict-edu@osakac.ac.jp

